

長崎県

島原半島

育^{いく}旅^{たび}ガイド

SHIMABARA Peninsula

IKU-TABI Guide



「教育旅行向け体験プログラム」を紹介します。



島原半島はどうやってできたの? 02p

火山・防災 体験

- 01 定点・火山学習プログラム 03p
02 普賢岳火山学習プログラム 04p

農業 体験

- 03 馬鈴薯収穫体験 05p

自然 体験

- 04 雲仙岳トレッキング 06p
05 絹笠山トレッキング 06p

海 体験

- 06 魚釣り体験：イカダ&防波堤 07p
07 天草灘のイルカウォッチング 08p

創作文化 体験

- 08 島原手延そうめん大引き体験 09p
09 島原藩伝統の和ろうそくづくり 10p

歴史 体験

- 10 雲仙の歴史ガイド 11p
11 島原・天草一揆を学ぶ 12p
12 鯉の泳ぐまち 湧水・歴史巡り 12p

安全対策について 13p

ご予約申込書 14p

島原半島はどうやって出来たの？

① 約 430 万年前
About 4million years ago



およそ 430 万年前、島原半島は海底火山の噴火で生まれました。

② 150~100 万年前
1.5~1.0million years ago



数百万年間にわたる火山活動により火山島は成長していきました。

③ 50 万年前
500,000 years ago



雲仙火山が活動を始めます。まだこの頃は火山島でした。

④ 40 万年前
400,000 years ago



雲仙火山のすそ野が九州本土と繋がり、「島原島」が「島原半島」になりました。

⑤ 30 万年前
300,000 years ago



断層活動によって島原半島の中央部が沈み始め、溝（雲仙地溝）が目立ち始めました。



⑥ 15 万年前
150,000 years ago



溝を埋め立てるように雲仙火山は土砂を噴出し続けました。また約 9 万年前には、阿蘇火山で起きた巨大噴火に伴う火碎流が島原半島まで達し、原城を作るのに適した高台を形成しました。

⑦ 2 万年前～現在
20,000 ~present



その後も、雲仙火山は活動を続けています。1990 年 11 月から 5 年間の噴火活動によってできた平成新山 (1483m) は、国の天然記念物です。こんな成り立ちをもつ、島原半島はユネスコ世界ジオパークに認定されています。

ジオパークは、地域社会の維持を通じて地域内の貴重な地球遺産を守ることを目的とした

ユネスコの正式プログラム

です。





01 定点火山学習プログラム

実施月

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

12

●災害の脅威と復興のスポットを巡ります。

●1バスに1名専門ガイドが乗車し、各ポイントなどをバス内でご説明します。

メディアの様子などの説明を行います。実際の災害現場に訪れることで災害の脅威の認知、防災意識の向上を促します。

43名の犠牲者を出した1991年6月3日の大火碎流の災害現場となった「定点」と「農業研修所」のある立入規制区域へ入域。火碎流の威力により約70m吹き飛ばされた展示車両の見学や当時の

現場は立入規制区域の為通常は施錠されており、当連盟より国交省へ申請を行い入域します。島原半島の経験を生かした他にはない貴重な体験プログラムです。

エリア ▶ 島原市

体験時間 ▶ 最大 120 分

最少人数 ▶ 20 名

移動時間 ▶ 片道 60 分

最大人数 ▶ 200 名

※カステラランド、もしくは千々石観光センター出発

※半島基地から実施会場までの移動には時間がかかります。

予めご了承ください。



プログラム行程案

カステラランド
or
千々石観光センター 出発

バス移動（片道約 60 分）

火山との共生などをテーマにした体験型展示の見学・説明
◎がまだすドーム（雲仙岳災害記念館）

バス移動

立入規制区域にて見学・説明
◎定点

バス移動

立入規制区域にて見学・説明
◎農業研修所

次の目的地へ出発

※プログラム行程内容については案であり、相談可能です。詳しくはお尋ねください。



がまだすドーム
(雲仙岳災害記念館)

ジオと火山の体験ミュージアム。大噴火シアターほか、火山や防災を遊びながら楽しく学べる設備が揃う。



定点跡をしめす「三角すい」

報道関係者らの当時の撮影ポイント示す。惨事の現場だった現場には木製の白い三角すいが目印としてひとつ設置されています。



被災した車両

2021年に30年ぶりに火山灰の中から掘り出された報道陣が利用していた車両。合計4台が現地に保存・展示しています。



農業研修所跡

当時、消防団の災害警戒の拠点として使用されていた。消防団員、警察官らも火碎流により殉職。消防車とパトカーを保存・展示しています。

体験エリア（立入規制区域）周辺地図





02 普賢岳火山学習プログラム

実施月

01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12

- 1クラスにつき1名専門ガイドがご案内します。
- 各ポイントやバス内でもご説明します。
- 噴火災害や防災についても学習できます。

移動のバス車内を含め、各ポイントにて専門ガイドによる説明を受けながら、平成3年の雲仙普賢岳災害と火山について学びます。実際の災害現場に訪れることで防災意識の向上を促します。



エリア ▶ 島原市
南島原市

体験時間 ▶ 最大120分

最少人数 ▶ 20名

移動時間 ▶ 片道約60分

最大人数 ▶ 200名

※カステラランド、もしくは
千々石観光センター出発

※半島基地から実施会場までの移動
には時間がかかります。
予めご了承ください。



プログラム行程案

- カステラランド
or
千々石観光センター 出発
- バス移動 (片道約60分)
- 火山との共生などをテーマにした体験型展示の見学・説明
◎ がまだすドーム
(雲仙岳災害記念館)
- バス移動
- 被災家屋の見学・説明
◎ 土石流被災家屋保存公園
- バス移動
- 被災校舎の見学・説明
◎ 旧大野木場小学校
被災校舎
- 被災地域にて防災整備や体制についての見学・説明
◎ 砂防みらい館
- 次の目的地へ出発

※プログラム行程内容については案であり、相談可能です。詳しくはお尋ねください。



がまだすドーム
(雲仙岳災害記念館)

ジオと火山の体験ミュージアム。大噴火シアターほか、火山や防災を遊びながら楽しく学べる設備が揃う。



土石流被災家屋保存公園

土石流灾害で被害にあった被災家屋9棟を当時の状況のまま保存し展示する施設。当時の状況を伺い知れるスポットです。



旧大野木場小学校被災校舎

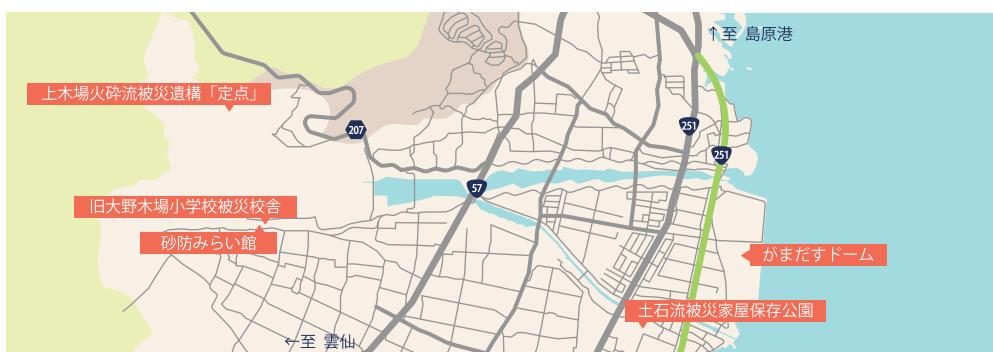
平成3年の雲仙普賢岳噴火時の火砕流に伴う熱風で全焼した校舎を当時のまま保存し活用しています。

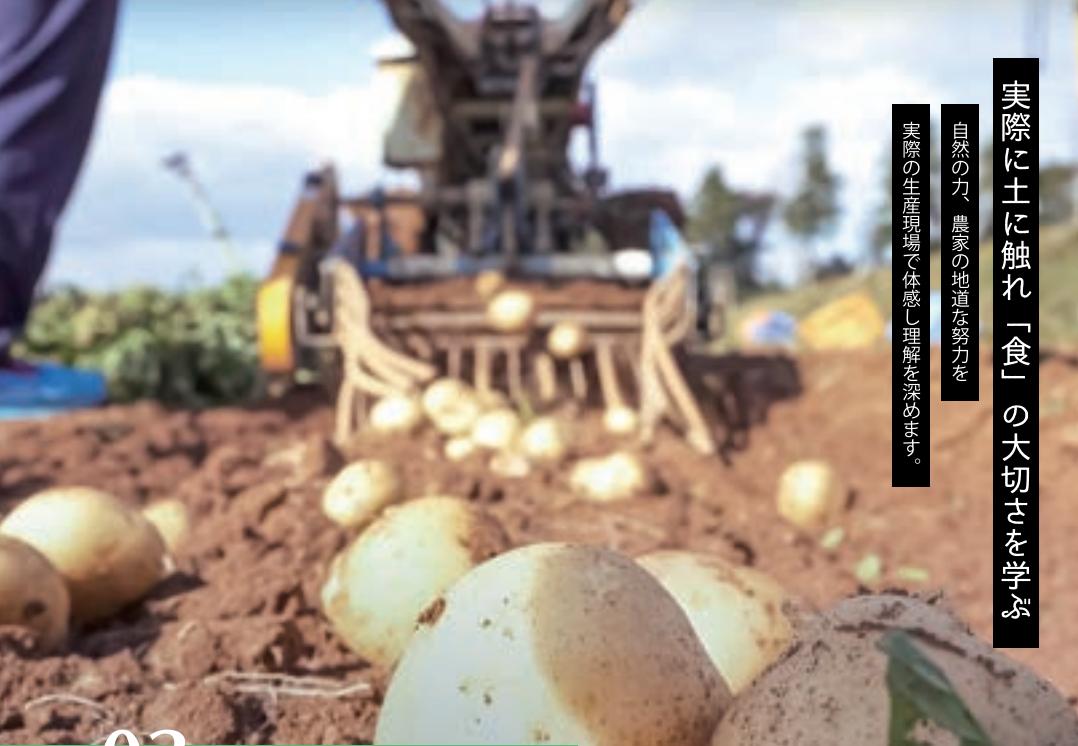


砂防みらい館

旧大野木場小学校に隣接した、被災地域と巨大な砂防ダムを一望できる見学施設。展示される写真やパネルで防災体制について学習できます。

体験エリア周辺地図





03 馬鈴薯収穫体験

実施月

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

12

- 現役農家から説明や作業を教わります。
- 手作業のほか耕運機を使用し収穫体験をします。
- 馬鈴薯畠では、軍手と靴カバーを装着します。

全国有数の馬鈴薯産地である長崎県内において生産の大部分を担う島原半島。全て機械で収穫する北海道とは違い手作業で収穫します。耕運機の操作も体験可、収穫後には炭火焼きでの試食つき。



エリア ▶ 南島原市 体験時間 ▶ 最大 120 分

最少人数 ▶ 20 名 移動時間 ▶ 片道 40 分

最大人数 ▶ 40 名

※カステランド、もしくは
千々石観光センター出発

※半島基地から実施会場までの移動

には時間がかかります。

予めご了承ください。

雨 天 ▶ 代 替

※がまだすドームへ入館



プログラム行程案

- カステランド
or
千々石観光センター 出発
- バス移動（片道約 40 分）
- インストラクター挨拶
作業手順の説明
- 耕運機を使用しての掘り出し
手作業での収穫を体験
- 収穫した農作物を炭火焼きで
試食
- 次の目的地へ出発

※プログラム行程内容については案であり、相談可能です。詳しくはお尋ねください。



作業手順の説明

インストラクターの挨拶後、畠に入る前に軍手と靴カバーを装着し、手作業での作業手順や使用する道具、注意事項を説明します。



耕運機で掘り出す

実際に使用している耕運機を使って土の中の馬鈴薯を掘り出します。普段触れる事のない機械の操作は貴重な体験となるでしょう。



馬鈴薯をコンテナに収穫

掘り出した馬鈴薯を手作業で収穫します。傷つけないよう収穫するにはどのようにすれば良いかなど、作物に対する思考の機会となります。



炭火焼きで試食

収穫体験後は、炭火焼きで馬鈴薯を試食します。インストラクターである農家さんとのふれあいの時間です。
※掘った馬鈴薯は持ち帰りできます。

雨天時代替の行程

がまだすドーム入館

※がまだすドーム館内の様子



体験動画

公開中！





登山開始前に注意事項を聞き、
登山道各ポイントで学ぶ

出発前にガイドから見所の説明や注意事項等の説明を行います。足場の悪い場所等もあるため注意が必要です。道中では災害の事や自然の恵みについても学びます。山頂から眺める風景は疲れを忘れさせ、登頂の成功が達成感となるでしょう。

体験動画
公開中！



04 雲仙岳トレッキング

実施月

01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12

- 普賢岳トレッキングコースを歩きます。
- 各ポイントでガイドの説明があります。
- 登山ルートによって時間の調整が可能です。

ガイドから自然について説明を受けながら、普賢岳または妙見岳のいずれかに登ります。春はミヤマキリシマ、6月はヤマボウシ、秋は紅葉と季節で見所が変わるものポイントです。

エリア ▶ 雲仙市 体験時間 ▶ 最大 240 分

最少人数 ▶ 20 名 移動時間 ▶ 片道約 60 分

最大人数 ▶ 120 名

雨 天 ▶ 不 可

自然を体感します。

五感を使って雲仙の
山頂からの景色を楽しむなど
植物の香り、登頂の喜びや
間近に迫る活火山、山の気温や

楽しみ方を学ぶ
自然への親しみ方、



登山開始前に注意事項を聞き、
登山道各ポイントで学ぶ

出発前にガイドから見所の説明や注意事項等の説明を行います。足場の悪い場所等もあるため注意が必要です。山頂では温泉街の発展に絹笠山がどう関係したかも学びます。身体を動かしながら自然と人の共存について考える機会となります。

05 絹笠山トレッキング

実施月

01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12

- 絹笠山トレッキングコースを歩きます。
- 各ポイントでガイドの説明があります。
- 登山ルートによって時間の調整が可能です。

ガイドから自然について説明を受けながら、かつては温泉街の発展にも関係した絹笠山に登ります。温泉街そばにあり低標高のため気軽に登山を楽しむことができます。6月はヤマボウシも見所です。

エリア ▶ 雲仙市 体験時間 ▶ 最大 180 分

最少人数 ▶ 20 名 移動時間 ▶ 片道約 60 分

最大人数 ▶ 120 名

小 雨 ▶ 可 能

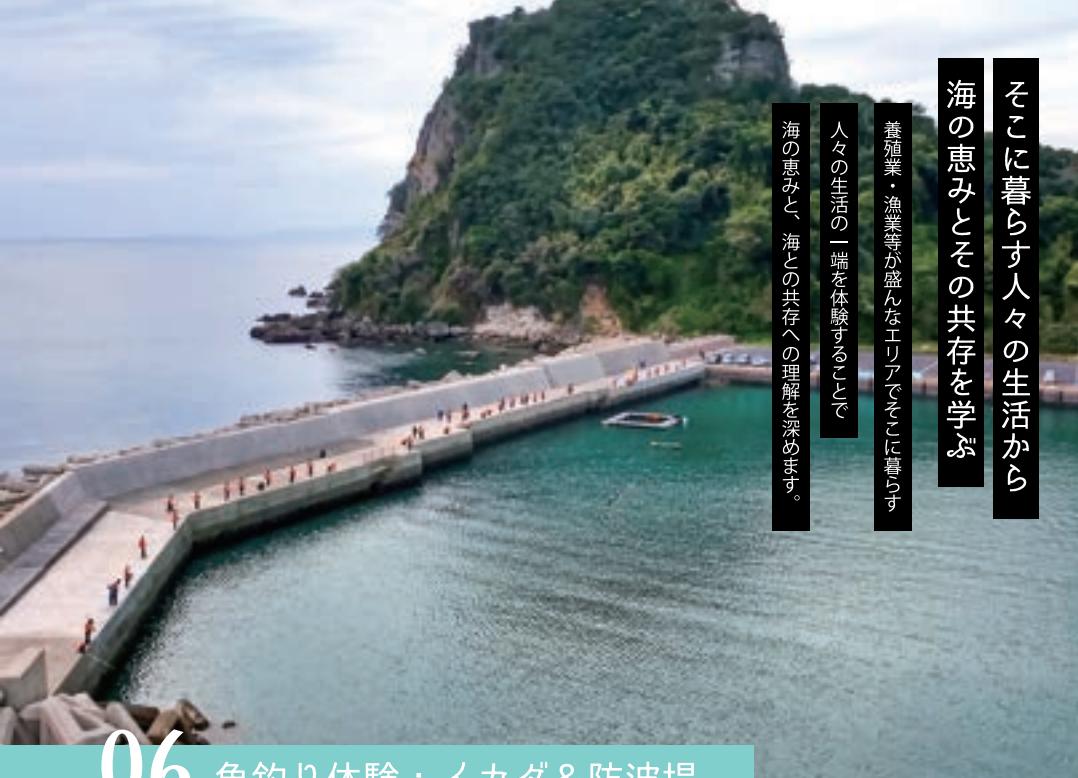
活用されているかを体験します。

登山し、また自然がどのように

温泉街そばで親しまれる山で

その独特的な自然や植物を観察しながら
自然の親しみ方と





06 魚釣り体験：イカダ＆防波堤

実施月

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

12

- 釣堀生簀で釣り体験をします。
- 現役漁師や地元の方が釣り方のレクチャーも行います。

波の穏やかな入江に浮かぶイカダや防波堤で、インストラクターである現役漁師から釣り道具の使い方や釣りの楽しさ、魚の生態について学びます。



エリア ▶ 南島原市 体験時間 ▶ 最大 120 分

最少人数 ▶ 20 名

移動時間 ▶ 片道 60 分

最大人数 ▶ 40 名

※カステラランド、もしくは千々石観光センター出発

※半島基地から実施会場までの移動には時間がかかります。

予めご了承ください。

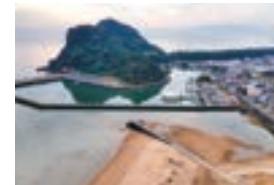
雨 天 ▶ 不 可



プログラム行程案

- カステラランド
or
千々石観光センター 出発
- バス移動（片道約 60 分）
- インストラクター挨拶、説明
◎ 加津佐漁港
- 船でイカダや防波堤に分かれて移動、のち釣り体験
◎ 海上イカダ (20名まで)、防波堤
※ 移動時に使用する船はトイレ付
- 途中、釣場を交替
- 釣った魚を炭火焼きで試食
- 次の目的地へ出発

※プログラム行程内容については案であり、相談可能です。詳しくはお尋ねください。



会場となる加津佐漁港

島原半島の南端に位置し、主要国道に沿う漁港です。防波堤によりとても穏やかな海面が特徴で、港そばにはオートキャンプ場もあります。



インストラクター挨拶、説明

インストラクターである現役漁師や地元の方が安全に体験を実施するため注意事項等の説明を行い、後にライフジャケットを着用します。



防波堤での釣り体験の様子

体験途中、イカダと防波堤の釣場を交替。イカダと防波堤どちらの釣場も体験できます。



イカダでの釣り体験の様子

体験用のイカダは防波堤そばの波の穏やかな入江に設置されています。防波堤とは違ったシチュエーションを楽しめる機会です。

※試食付の場合は体験時間を約 3 時間以上確保できる場合のみ。

体験エリア周辺地図



体験動画
公開中！





07 天草灘のイルカウォッチング

実施月

01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12

- 観光船に乗って野生のイルカを観察します。
- 時期により渦潮も見ることができます。
- 乗船前に注意事項等の説明をします。

天草灘の早崎海峡位はミナミバンドウイルカが約200頭生息しています。1年を通じイルカが同じ海域に生息するのは大変珍しく、これにより野生のイルカの観察が可能となっています。



エリア ▶ 南島原市 体験時間 ▶ 最大 90 分

最少人数 ▶ 20 名

移動時間 ▶ 片道 60 分

最大人数 ▶ 300 名

※カステラランド、もしくは千々石観光センター出発

※半島基地から実施会場までの移動には時間がかかります。

雨 天 ▶ 代 替

※雨天時はがまだずドーム入館



プログラム行程案

- カステラランド
or
千々石観光センター 出発
- バス移動（片道約 60 分）
- 乗船前に注意事項等の説明、のち出港
◎ 口之津港
- 船上より野生のイルカを観察
◎ 海上ポイント
- 帰港
- 次の目的地へ出発

※プログラム行程内容については案であり、相談可能です。詳しくはお尋ねください。



乗船前に注意事項等の説明

早崎海峡に生息するイルカの生態について知識を深めます。また、海上での注意事項やライフジャケットの装着方法を説明します。



野生のイルカに遭遇

生息場所に到着したら船のそばにイルカがやってきます。好奇心旺盛で人懐っこいイルカを注意深く観察できる貴重な機会です。



イルカのジャンプ

群れている様子や、運が良ければジャンプなど自然のままのイルカを観察することができます。野生の為餌付けをしてはいけません。



口之津港

イルカウォッチングは「新口之津港ターミナル」から出航します。大型バス駐車場、トイレ完備。

体験エリア周辺地図



体験動画
公開中！





08 島原手延べそうめん大引き体験

実施月

01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12

- 島原手延べそうめんの歴史を紹介します。
- 製造工程の「大引き」を説明、体験します。
- 延ばした麺の試食つき（別途お土産付き）。

生産量全国上位である島原半島で、そうめん製造工程の「大引き」作業を体験します。そうめんの歴史は平安時代にまで遡ると言われるほど古く、技を職人から教わることができる貴重な体験です。

エリア ▶ 南島原市 体験時間 ▶ 最大 90 分

最少人数 ▶ 20 名 移動時間 ▶ 片道 60 分

最大人数 ▶ 40 名

※カステラランド、もしくは
千々石観光センター出発
※半島基地から実施会場までの移動
には時間がかかります。
予めご了承ください。

雨 天 ▶ 可 能

注意

この体験は午後からのみ
体験可能です。
※14:30までに要入場



プログラム行程案

- カステラランド
or
千々石観光センター 出発
- バス移動（片道約 60 分）
- インストラクター挨拶
島原手延べそうめんについて紹介、説明。
○ 体験工場
- そうめんの大引き体験
- 大引きした生そうめんを試食
- 次の目的地へ出発

※プログラム行程内容については案であり、相談可能です。詳しくはお尋ねください。



そうめんの歴史について学ぶ

日本におけるそうめんの歴史は古く、平安時代にまで遡るとも言われています。島原半島で何故そうめんが製造されているかも紹介します。



そうめんの大引き体験

現役の職人から説明、レクチャーを受けます。日本食文化の中で受け継がれてきた技を直接教わができる貴重な体験です。



乾燥されるそうめん

大引きされたそうめんは乾燥され市場に流通します。普段では見ることの出来ない製造工程は日本食への興味を促します。



生そうめんの試食

生のそうめんは市場にほとんど出回ることはほとんどありません。市販のものとは違う食感や風味を楽しめる数少ない機会です。

体験エリア周辺地図





09 島原藩伝統の和ろうそくづくり

実施月

01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12

- 全国的に珍しい木蠅工業所の見学をします。
- 木蠅を使用し和ろうそく作り・絵付けをします。
- 行程を通じSDGsについて学ぶことができます。

櫛の実から作られる木蠅を使用する和ろうそく作りを体験します。日本で唯一稼働している「玉締式圧搾機」や工場の見学のほか、製作した和ろうそくと絵付けしたろうそく2本をお持ち帰りできます。



エリア ▶ 島原市 体験時間 ▶ 最大 90 分

最少人数 ▶ 20 名 移動時間 ▶ 片道 60 分

最大人数 ▶ 40 名

雨 天 ▶ 可 能

※カステラランド、もしくは
千々石観光センター出発
※半島基地から実施会場までの移動
には時間がかかります。
予めご了承ください。



プログラム行程案

カステラランド
or
千々石観光センター 出発

バス移動 (片道約 60 分)

インストラクターの紹介
◎本多木蠅工業所

和ろうそくについての紹介
工業所の紹介と見学

島原和ろうそく作り体験

和ろうそくの絵付け体験

次の目的地へ出発

※プログラム行程内容については案であり、相談可能です。詳しくはお尋ねください。



和ろうそく、工業所の紹介

電気の無かった時代の日本の灯りである「和ろうそく」や、体験施設である工業所、また櫛栽培に取り入れている循環農業などを紹介します。



工業所内の見学

本多木蠅工業所では、昭和初期製作の「玉締式圧搾機」が日本で唯一稼働しています。ほかでは見ることのできない貴重な見学の機会です。



島原和ろうそく作り体験

歴史や工程の説明の後、実際に製作体験をします。古くから親しまれる製品の工程を体験することで日本文化への理解を深めます。



和ろうそくの絵付け体験

製作のほかに絵付け体験も行います。好きなイラストや誕生花の工芸品を自分で装飾することで日本文化への愛着を促します。

体験エリア周辺地図



体験動画
公開中！





歴史から観光産業を学ぶ

七〇年の雲仙開山からの現在までの歴史をたどり

多角的な思考と観光産業への理解を深めます。

10 雲仙の歴史ガイド

実施月

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

12

- 歴史に関わる史跡や雲仙地獄地帯を散策します。
- 各ポイントでガイドの説明があります。
- 自然科学、歴史など多角的な視点で現地を見学します。

710年の開山以降、様々な歴史的出来事の舞台となつた雲仙のスポットを巡ります。歴史の説明を受けながら、歴史や自然をどのように観光に活用しているかを見学し、観光産業への理解を促します。

エリア ▶ 雲仙市

体験時間 ▶ 最大 120 分

最少人数 ▶ 20 名

移動時間 ▶ 片道 30 分

最大人数 ▶ 120 名

※カステランド、もしくは
千々石観光センター出発

※半島基地から実施会場までの移動

には時間がかかります。
予めご了承ください。



プログラム行程案

カステランド
or
千々石観光センター 出発

バス移動（片道約 30 分）

ガイドの紹介
◎雲仙温泉街駐車場

山岳宗教の中心地としての
史跡の見学、説明
◎雲仙山満明寺、温泉神社

キリストン弾圧、海外向け
リゾート地としての発展の
歴史の紹介、説明、見学
◎雲仙地獄

地獄における地球活動の現場を
見学、説明
◎雲仙地獄

次の目的地へ出発

※プログラム行程内容については案であり、相談可能です。詳しくはお尋ねください。



山岳宗教の中心地としての雲仙

寺社が側に並ぶ雲仙温泉街。雲仙岳にはかつて宿坊が立ち並び、多くの修験者が訪問しました。街並みにも影響する特殊な歴史を紹介します。



キリストン弾圧の舞台

高温の源泉が湧き出す雲仙の地獄地帯は江戸時代後期にキリストン弾圧の舞台でもありました地獄地帯の側には現在も慰霊碑が立ちます。



リゾートで栄えた明治期

標高の高い雲仙は涼しいため、明治の頃からは外国人には避暑地として、また国内ではモダンなリゾート地として人気を博しました。



地球活動を間近に感じる

硫黄を多く含んだ温泉を楽しめる雲仙温泉街の中心には、蒸気が吹き出す地獄地帯があり、源泉が湧き出す様を間近で観察できます。

同コースほかプログラムも…

雲仙の植物・自然観察ガイド

- 雲仙地獄地帯を散策します。
- 各ポイントでガイドの説明があります。
- 雲仙地獄で地球活動も間近に感じられます。

雲仙は日本初の国立公園指定の地です。その指定地内の雲仙地獄周辺をガイド付きで散策します。「地獄」という特殊な環境に生きる貴重な植物や自然が、ガイドの口を借りて語りかけてきます。

エリア ▶ 雲仙市

最小人数 ▶ 20 名

最大人数 ▶ 120 名

雨天 ▶ 可能

体験時間 ▶ 最大 180 分

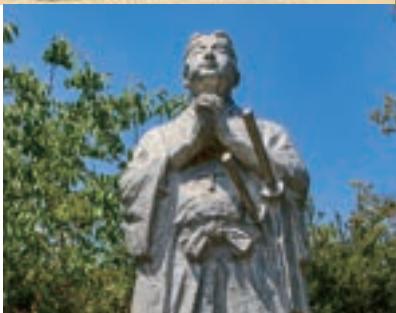
移動時間 ▶ 片道約 60 分





両陣営の説明を聞き、多角的に歴史を学ぶ

キリストンが潜伏・独自に信仰することを余儀なくされるきっかけとなった「島原・天草一揆」の主戦場である原城跡は、世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリストン関連遺産」の構成資産です。歴史の一事件としてだけではなく、何故人は衝突に至るのか考える機会となるでしょう。



11 島原・天草一揆を学ぶ

実施月

01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12

- 島原・天草一揆終焉の地「原城」を見学します。
- 現地でガイドから詳しい説明がります。
- 史跡や両陣営、重要人物など様々な角度から説明します。

原城跡で一揆の詳しい説明を受けます。両陣営や当時の情勢、一揆の最高指導者である天草四郎についてなどの話を聞き、多角的に追体験することで多様性の重要性を学びます。

エ リ ア ▶ 南島原市 体験時間 ▶ 最大 120 分

最少人数 ▶ 20 名

移動時間 ▶ 片道約 60 分

最大人数 ▶ 180 名

※カステラランド、もしくは千々石観光センター出発

※半島基地から実施会場までの移動には時間がかかります。

雨 天 ▶ 可 能

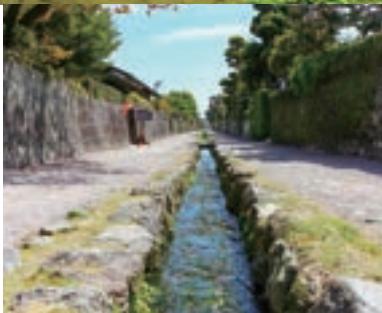
予めご了承ください。

ガイドの説明を受けてます。
当時のどのようなことが起きたのかを
現地を実際に巡りながら
多様性を学ぶ
キリストン弾圧から



人気スポットから自然との共生と、その水使いの面白さを学ぶ

人気スポットは湧水が湧いています。中でも「鯉の泳ぐまち」の水路には鮮やかな錦鯉が泳ぎ、その環境も地域住民によって保たれています。自然を有効活用し、またその環境を持続的なものにする仕組みや取り組みについても考えてみましょう。



12 鯉の泳ぐまち 湧水・歴史巡り

実施月

01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12

- 湧水のまち島原をガイドと共に散策します。
- 火山や湧水と人の共存の様子を見学します。
- 湧水と城下町島原の関係・歴史についても説明します。

雲仙山系に涵養された水が各所で湧出するエリアを散策します。島原の城下町は古くから「水の都」と呼ばれ、武家屋敷水路をはじめ、湧水に彩られた街並みから自然との共存を学ぶことができます。

エ リ ア ▶ 島原市 体験時間 ▶ 最大 120 分

最少人数 ▶ 20 名

移動時間 ▶ 片道約 60 分

最大人数 ▶ 40 名

※カステラランド、もしくは千々石観光センター出発

※半島基地から実施会場までの移動には時間がかかります。

雨 天 ▶ 可 能

予めご了承ください。

散策しながら説明を受けます。
景観に与える影響とその活用方法を
湧水のメカニズムや
島原の湧水が湧くエリアで
その活用を学ぶ





ご予約申込書 - ご回答書 -

ご担当者様 情報記入欄

会社・学校名	
担当者名	
電話番号	
FAX	
E-mail	

申込団体様 情報記入欄

学校名			
学校所在地	都道府県	市区群	町村
ご希望日	年	月	日 (曜日)
ご予約区分	仮予約	・	本予約
仮予約期限	年	月	日 (曜日)まで
ご希望の人数	全	名のうち	全員・希望者(名程度)
ご希望の時間帯	午前(9:00~12:00)	午後(13:00~17:00)	
ご希望分野	火山防災	農業	自然 創作文化 歴史 すべて
ご予定宿泊	前泊()	後泊()	
ご予約 (法人記入)			
摘要欄 (法人記入)			

お申込 年 月 日	ご変更 年 月 日
ご回答 年 月 日	ご回答 年 月 日

ご要望事項	

ご連絡事項	

ご予約・お申し込みについて (ご予約前に必ずお読みください。)

- ①ご予約は随時行なっております、日程が決まり次第ご連絡ください。ご予約は先着順です。
- ②修学旅行の場合は、充実した体験内容をお約束するために、20名程度の班編成をした上での実施となります（例：20人×10班=200人）。そのため複数のプログラムをお選びください。
- ③野外体験の雨天時は、プログラムを変更して対応いたします。原則として雨天時のキャンセルはお断りしております。
- ④キャンセル料（ア）40名以上のキャンセル…当日100%、3日前より70%、2週間前より50%
 （イ）10名以上40名未満のキャンセル…当日100%、3日前より70%、2週間前より20%
 （ウ）10名未満のキャンセル…当日100%
 （エ）台風など自然災害によるやむを得ない事情の場合は、この限りではありません。
- ⑤体験内容等、ご要望があればご予約時にご相談ください。



一般社団法人 島原半島観光連盟

〒855-0879 長崎県島原市平成町 1-1

雲仙岳災害記念館内

連盟 HP はこちら



TEL 0957-62-0655

FAX 0957-62-0680

✉ taiken@shimakanren.com